

見 本

平成18年度

北 海 道
公立高等学校入学者選抜
学力検査問題

第 3 部

社 会

注 意

- 1 問題は、**1** から **6** まであり、11ページまで印刷してあります。
- 2 答えは、すべて別紙の解答用紙に記入し、解答用紙だけ提出しなさい。
- 3 問いのうち、「……選びなさい。」と示されているものについては、ア、イ、ウ、……、A、B、C、……、a、b、c、……、①、②、③、……、㊤、㊦、㊧、……の記号で答えなさい。

1

次の図は、浩君が国民の権利と義務について、ノートにまとめたものの一部です。これを見て、問いに答えなさい。

図

国民の権利と義務

1 国民の権利

(1) 日本国憲法に定められている基本的人権

○ ① 自由権 身体の自由－法律の手続によらない刑罰などの禁止, A

精神の自由－思想および良心の自由, B

経済活動の自由－財産権の保障, C

○ 社会権
生存権, 勤労権, 教育を受ける権利

○ 平等権
法の下での平等, 両性の本質的平等

(2) 新しい人権の登場

○ ② 知る権利 } これらを保障するために ③ 法律 や制度が整備されている

○ 環境権

<人権の保障は国家をこえた人類の課題>

④ 国際連合 が中心となって国際的な
人権保障に取り組む

2 国民の義務

(1) ⑤ 日本国憲法に定められている国民の三つの義務

問1 下線部①の具体的な内容として、図の A ～ C に次の a～c をそれぞれ当てはめたとき、組み合わせとして正しいものを、ア～エから選びなさい。

- a 居住・移転および職業選択の自由

b 学問の自由

c 奴隷的拘束^{こうそく}および苦役^{くえき}からの自由

- ア A-a, B-b, C-c イ A-a, B-c, C-b
- ウ A-c, B-a, C-b エ A-c, B-b, C-a

問2 下線部②について述べた次の文の { } に当てはまることばを、ア、イから選びなさい。また、 に共通して当てはまることばを、漢字4字で書きなさい。

わが国では、主権者である国民の「知る権利」を保障するために、1999年、{ ア 行政機関 イ 民間企業 } の保有するさまざまな情報の一層の公開を図る 法が制定された。また、住民の「知る権利」を保障するために、いくつかの地方公共団体では、国にさがかけて 制度の整備が進められてきた。

問3 下線部③について、法律案の審議において、衆議院で可決し、参議院で異なった議決をした法律案が、法律として成立するのはどのようなときですか。「出席議員の3分の2以上」ということばを使い、簡単に書きなさい。

問4 下線部④について説明した次の文の下線部ア～エの中に、一か所誤りがあります。誤りをア～エから選び、正しいことばを書きなさい。

国際連合は、ア 第二次世界大戦が終わった1945年に設立され、本部はアメリカ合衆国のイ ニューヨークに置かれている。国際連合は、すべての加盟国に1票の議決権が認められているウ 経済社会理事会や、国際司法裁判所、事務局などの主要な機関と、ユネスコなどのいろいろな機関から構成されている。

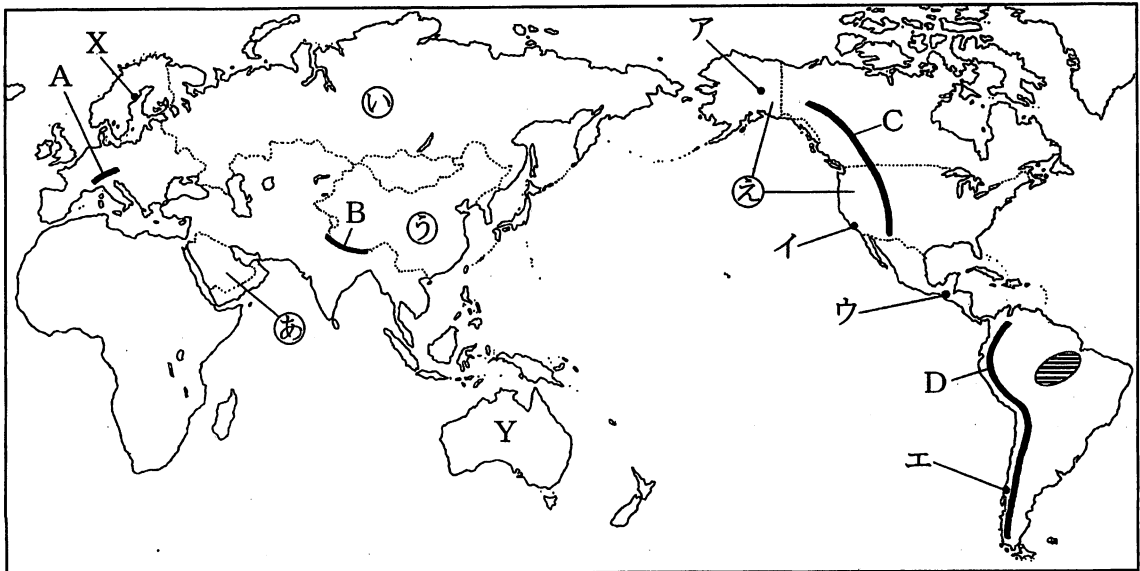
国際連合を構成する機関の中でも、アメリカ合衆国などの常任理事国と任期2年の非常任理事国で構成されているエ 安全保障理事会は、世界の平和と安全の維持に大きな役割をになっている。

問5 下線部⑤の一つに「保護する子女に普通教育を受けさせる義務」があります。日本国憲法に定められている国民の三つの義務のうち、ほかの二つの義務をそれぞれ書きなさい。

2

次の略地図を見て、問に答えなさい。

略地図



問1 略地図の  の地域でおきている環境問題について述べた文として正しいものを、ア～エから選びなさい。

- ア 地球の温暖化によって、針葉樹林の破壊が進んでいる。
- イ 乾燥が進んだことによって、砂漠が拡大している。
- ウ 酸性雨によって、針葉樹林の破壊が進んでいる。
- エ 大量伐採によって、熱帯林の破壊が進んでいる。

問2 略地図のA～Dは、世界の代表的な山脈を示しています。次の文に当てはまる山脈の名を書き、その位置をA～Dから選びなさい。

この山脈は、国名に「赤道」という意味があるエクアドル共和国の国土の中央部をつらぬいている。

問3 略地図のXの都市では、夏至のころになると、太陽が地平線から深く沈まないため、深夜でも空がうす明るい現象が見られます。この現象を何といいますか、漢字2字で書きなさい。

また、同じ現象がみられる都市を、略地図のア～エから選びなさい。

問4 略地図のYの国とわが国との関係について述べた次の文の{ } (1), (2)のそれぞれに当てはまることばを、ア、イから選びなさい。

Yの国は、わが国の主要な貿易相手国であり、例えば、Yの国は、わが国が輸入する(1) {ア 石油 イ 石炭} の輸入先の第1位となっているなど、わが国にとって資源の重要な輸入先となっている。

このほかに、(2) {ア 機械類 イ 食料品} についても、Yの国からの輸入額が多く、わが国とYの国との経済的な結びつきは、近年さらに強まっている。

問5 次の表の①～④は、略地図の㉔～㉚の国のいずれかに当てはまります。表の①に当てはまる国の名を書き、その国の位置を略地図の㉔～㉚から選びなさい。

表

項目 国	人 口 (万人)	日本への輸出額 (億円)	日本からの輸入額 (億円)	原油産出量 (万 kl)
①	28,837	72,372	148,733	33,347
②	2,200	14,548	4,699	39,754
③	128,453	77,278	49,797	19,765
④	14,408	4,098	1,182	42,973

(世界国勢図会2004/05年版, 日本国勢図会2003/04年版より作成)

- 3 次の略年表は、ゆり子さんが北海道の農業と水産業に関するおもなできごとを調べて作成したものです。これを見て、問いに答えなさい。

略年表

時代	西暦（年）	で き ご と
明治	1869	〔農〕〔水〕 開拓使が置かれ、開拓事業がはじめられる
	1875	〔水〕 ①千島列島（ウルップ島以北）が日本領になるとともに、オホーツク海などでの漁業権が認められる
	1901	〔水〕 北海道水産試験場が小樽に置かれる
大正	1920	〔農〕 北海道産米の生産100万石 ^{まんごく} 達成を記念した祝賀会が札幌で開催される
昭和	1928	〔水〕 日ソ漁業条約が結ばれ、ベーリング海などで北洋漁業が行われる
	1945	〔農〕 GHQの指示で②農地改革がはじめられ、道内でも農村の民主化が進められる
和	1977	〔水〕 200海里の経済水域（漁業専管水域）が設定され、北洋漁業が制限される

（注）〔農〕は農業関係、〔水〕は水産業関係のできごとを示す。

- 問1 下線部①を日本領と定めた、1875年にロシアとの間で結ばれた条約の名を書きなさい。
- 問2 下線部②では、地主と小作人との関係が改められ、自作農（自作）が大幅に増えました。このとき、自作農を増やすためにどのようなことが行われましたか。「地主の土地」ということばを使い、簡単に説明しなさい。
- 問3 Aの時期におきたできごとを、ア～オから二つ選びなさい。
- ア 第二次護憲運動の結果、護憲派の政党の連立による内閣が成立した。
- イ 民権派の代表者が国会期成同盟をつくり、政府に国会開設を求めた。
- ウ 米騒動の後、立憲政友会を中心とする本格的な政党内閣が成立した。
- エ 政党などが解散し、挙国一致をめざす大政翼賛会に合流した。
- オ 征韓論を主張した人々が政府内部の対立に敗れて、政府を去った。

問4 Bの時期におきた次のア～エのできごとを、年代の古い順に並べなさい。

ア 日本は、ドイツ、イタリアとの結束を強化するため、三国間の同盟を結んだ。

イ 日本は、ロシアの進出に対抗するため、利害の一致したイギリスと同盟を結んだ。

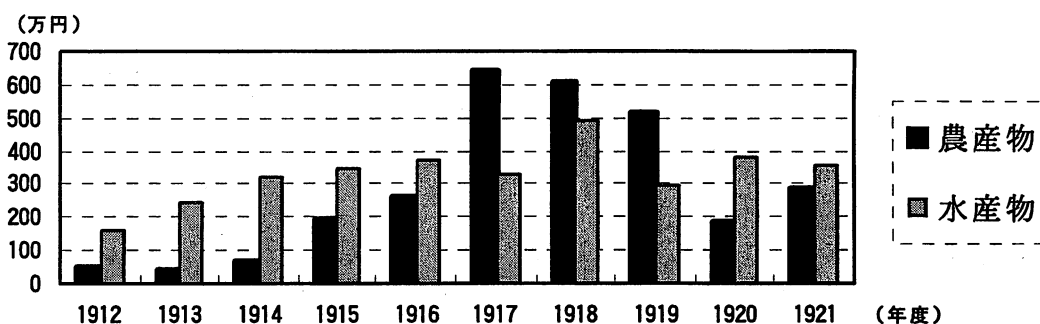
ウ 日本は、ワシントン会議に参加し、アメリカなどとの間で、海軍力を制限する条約を結んだ。

エ 日本は、^{チャンチュン}長春以南の南満州の鉄道の権益をロシアから譲り受ける条約を結んだ。

問5 次のグラフは、略年表の大正時代のうち、1912（大正元）年度から1921（大正10）年度までの、北海道の農産物と水産物の年度別輸出総額を示しています。

グラフに関して述べた次の文の { } (1), (2)のそれぞれに当てはまることばを、ア、イから選びなさい。

グラフ 北海道の農産物と水産物の年度別輸出総額



（「新北海道史」より作成）

農産物と水産物の年度別輸出総額について、前年度と比較して、輸出総額が300万円以上増加した年度がみられるのは、(1) { ア 農産物 イ 水産物 } の輸出総額である。この年度の輸出総額が前年度に比較して大幅に増加したのは、(2) { ア 日中戦争 イ 第一次世界大戦 } の影響などによる。

4

次の文を読んで、問に答えなさい。

1950年代後半からはじまったわが国の高度経済成長は、①第1次石油ショックがおきた1973年まで続いた。②高度経済成長の時代に、多くの③企業は、新しい技術を導入し、設備投資を進め、生産を拡大していった。

また、この時代には、東京オリンピックに合わせて開業した東海道新幹線をはじめ、④社会資本の整備が急速に進められた。

⑤わが国の高度経済成長は、多くの人々に所得の増加や消費の拡大をもたらすなど、人々の生活に大きな変化を与えた。

問1 下線部①は、わが国に急激なインフレーションをもたらしました。インフレーションとはどのような状態ですか、「物価」ということばを使い、簡単に書きなさい。

問2 下線部②のわが国の様子について述べた文として正しいものを、ア～オから二つ選びなさい。

ア 地価や株価がバブル（泡）のふくらむように上昇したが、バブルがはじけ、長期間の不況にみまわれた。

イ 知識や情報、サービスの価値が重視され、情報通信産業やサービス産業が急速に発達した。

ウ 一人世帯（単独世帯）や核家族世帯が増加するなど、家族の形態に大きな変化がおこりはじめた。

エ 一度雇用した人を定年になるまで雇用し続けるという終身雇用制をとる企業がなくなった。

オ テレビ、冷蔵庫、洗濯機などの家電製品をはじめとする耐久消費財が、急速に家庭に普及した。

問3 下線部③の活動に関する法律について述べた次の文の A , B に当てはまることばを、それぞれ書きなさい。

少数の企業による市場支配が進み、価格競争が弱まると、消費者が不利益をこうむることがある。そこで、企業による市場支配のゆきすぎを防ぎ、公正で自由な競争を促進するための法律として、わが国では1947年に A 法が制定された。また、この法律の運用を担当する機関として、 B 委員会が置かれている。

問4 下線部④について述べた文として誤っているものを、ア～エから選びなさい。

ア おもに国や地方公共団体が社会資本を整備している。

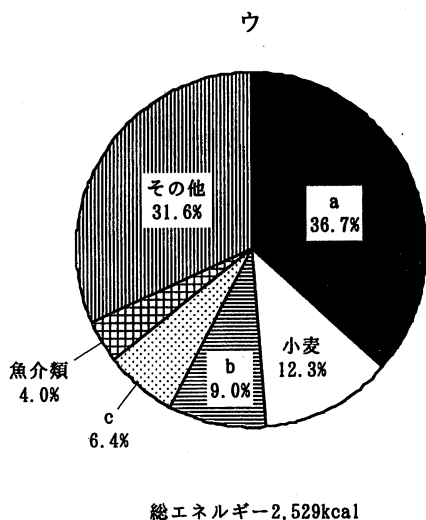
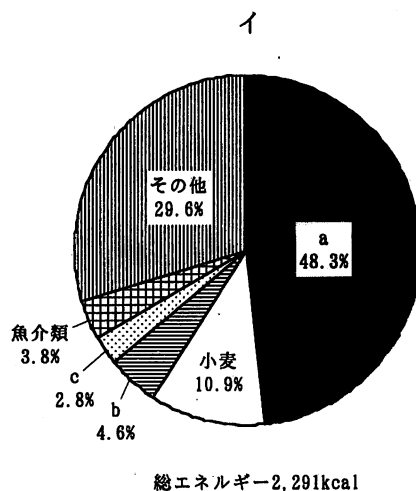
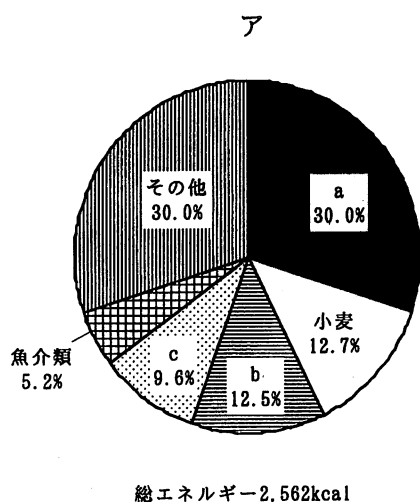
イ 上下水道や公園、学校は社会資本に含まれる。

ウ 空港や港湾、高速道路は社会資本に含まれる。

エ 民間企業が活動するための資金を社会資本という。

問5 下線部⑤について、食生活の変化を調べるために、清君は、国民一人が1日に摂取する総エネルギー（kcal）に対する食品別のエネルギーの割合を示す、次のア～ウのグラフをつくりました。ア～ウのグラフは、「1960(昭和35)年度」、「1970(昭和45)年度」、「1980(昭和55)年度」のいずれかを示しています。

また、各グラフのa, b, cには、「米」、「肉類及び乳製品」、「油脂類」のいずれかが当てはまります。これらのグラフを見て、次の(1), (2)に答えなさい。



(農林水産省「食料需給表平成15年度版」より作成)

- (1) 「米」は、a～cのいずれに当てはまりますか、a～cから選びなさい。
- (2) 「1980(昭和55)年度」の食品別のエネルギーの割合を示すグラフを、ア～ウから選びなさい。

5

次のA～Fのカードは、ひろ子さんが、仏教とキリスト教に関する歴史上のできごとについてまとめたものです。これらのカードを見て、問いに答えなさい。

A

①聖徳太子は、推古天皇の摂政になって、政治に仏教の考え方を取り入れた。

B

②一遍は、念仏の大切さを説いて日本各地をめぐり歩き、踊念仏によって時宗を広めた。

C

③江戸幕府は、禁教令を発して、キリスト教徒（キリシタン）への迫害を強めた。

D

空海は、中国で仏教を学び、帰国した後、新しい宗派である真言宗を広めた。

E

ザビエルは、キリスト教を日本に伝え、鹿児島などで自ら布教活動を行った。

F

朝廷は、国ごとに国分寺を建て、仏教の力によって国家を守り、安定させようとした。

問1 下線部①について述べた次の文の { } に当てはまることばを、ア、イから選びなさい。また、 に共通して当てはまる寺院の名を書きなさい。

聖徳太子は、有力な豪族であった蘇我氏と協力し、天皇（大王）中心の政治をめざすとともに、中国の進んだ制度や文化を取り入れるため、中国に {ア 遣唐使
イ 遣隋使} を派遣した。

また、聖徳太子は、仏教をあつく信じ、 を建てた。7世紀後半に再建されたものと考えられている は、現存する世界最古の木造建築である。

問2 下線部②が布教していたころのできごとを、ア～エから選びなさい。

ア 徳川氏が豊臣氏をほろぼした。

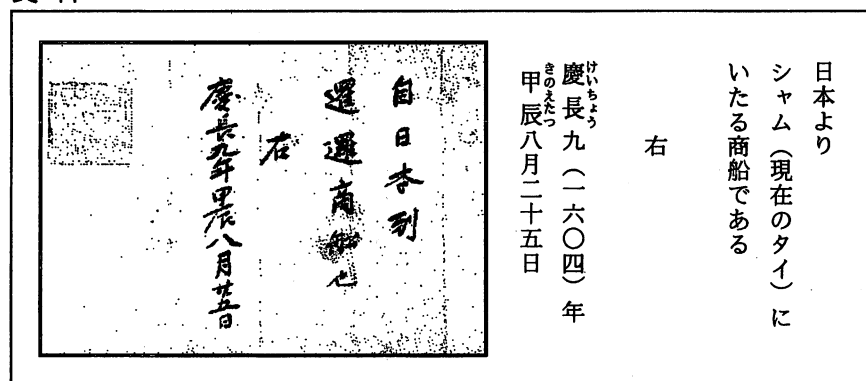
イ 皇位をめぐって壬申の乱がおきた。

ウ 九州北部に元軍が押し寄せた。

エ 長州藩が外国船を砲撃した。

問3 次の資料は、下線部③が作成した文書とその内容を示したものです。資料について述べた文として正しいものを、ア～エから選びなさい。

資料



資料：相国寺所蔵

- ア シャムの国王に、貿易を認める証明として与えた朱印状である。
 イ シャムへの渡航と貿易を許可する証明としてつくった朱印状である。
 ウ シャムからの使節に、正式な使いと認める合い札として与えた勘合である。
 エ シャムとの貿易を認める合い札としてつくった勘合である。

問4 右の表のように、カードA～Fを年代の古い順に並べるとき、表の②、③、⑤に当てはまるカードの組み合わせとして正しいものを、ア～エから選びなさい。

表

	古い → 新しい					
	①	②	③	④	⑤	⑥
カード	A			B		C

- ア ②－D, ③－F, ⑤－E
 イ ②－E, ③－D, ⑤－F
 ウ ②－E, ③－F, ⑤－D
 エ ②－F, ③－D, ⑤－E

6

右の略地図を見て、問いに答えなさい。 略地図

問1 略地図の①～④は、いずれも府県庁のある都市を示しています。①～④からいずれか一つの都市を選び、次の(1)、(2)に答えなさい。

(1) あなたが選んだ都市を、①～④の記号で書きなさい。また、その都市の名を書きなさい。

(2) (1)で選んだ都市について説明した文を、ア～エから選びなさい。

ア この都市には、1996年に世界遺産として登録された「原爆ドーム」がある。

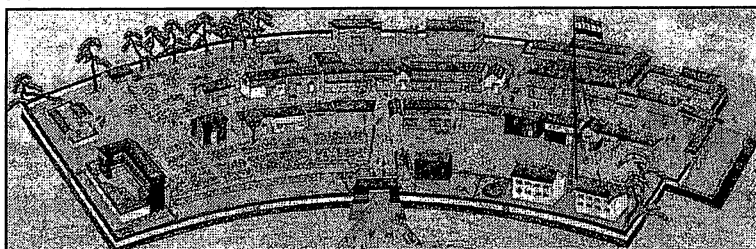
イ この都市を中心に、1998年に日本で2回目のオリンピック冬季大会が開催された。

ウ この都市には、平氏が整備した大輪田泊^{おおわだのまり}とかかわりの深い港がある。

エ この都市で、地球の温暖化を防止するための世界会議が、1997年に開催された

問2 次の図は、江戸時代に、日本に滞在する外国人の居住地としてつくられた人工の島をえがいたものです。この島を何といいますか、漢字2字で書きなさい。また、この島がつけられた都市を、略地図のA～Dから選びなさい。

図



問3 略地図の X の都市の気候について述べた文として正しいものを、ア～エから選びなさい。

ア 冷帯に属し、冬が長く、夏と冬の降水量の差が小さい。

イ 熱帯に属し、年間を通じて気温が高く、降水量が多い。

ウ 冬の季節風の影響が大きく、冬の降水量が多い。

エ 暖流と夏の季節風の影響が大きく、夏の降水量が多い。

問4 略地図の Y は、本州と四国を橋で結ぶ三つのルートの一つである児島・坂出ルートを示しています。児島・坂出ルートについて述べた次の文の (a)、(b) に当てはまる県名を、ア～オからそれぞれ選びなさい。

本州の (a) と四国の (b) を結ぶ児島・坂出ルートの完成によって、本州と四国との行き来が便利になるとともに、人の交流が活発になった。

ア 愛媛県

イ 香川県

ウ 徳島県

エ 岡山県

オ 兵庫県